

# 新藤信夫市政ニュース

令和元年12月

Vol.29

発行:自民党真政さいたま市議団大宮区西支部  
TEL 647-7713  
FAX 647-7726



へご挨拶

新藤信夫

はじめに、台風十五号と十九号でなくなった方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被害に遭われた皆様にお見舞いを申し上げます。一日も早い復興を祈念し、さいたま市議会といたしましてはできる限りのご支援に努めさせていただきます。

今年の9、10月には立て続けに大きな台風が首都圏を直撃し東日本の各地に甚大な被害を残しました。

9月9日には千葉県を直撃した台風15号の強風によって住宅の屋根が飛ばされたり、電柱が倒れるなどの被害のため多くの方々が避難生活を余儀なくされました。そして電柱の復旧まで2週間を超える停電に見舞われた地域もありました。

また、10月12日には大型で強い台風十九号が伊豆半島に上陸、記録的な強風と大雨をもたらしながら北上し、13日朝に福島県から太平洋に抜けました。記録的な豪雨によって各地で浸水や土砂崩れが発生し、さらには1000力以上の河川で堤防の決壊や越水が発生し90人を超える死者と多数の負傷者が出ました。千曲川の氾濫によってJR東日本の長野新幹線車両センターが水没、7本の列車が水に浸かり廃車となったため、11月に入っても北陸新幹線は間引き運転が続いています。

台風などの異常気象による被害はここ数年、毎年発生しています。このほかにも日本列島では地震や津波、火山噴火など大きな災害をもたらす自然現象は限りなく

想定されます。首里城が焼失したような大火災についても反省点は多く見受けられ、延焼を防ぐ防火設備の充実は待たない課題です。

これからも、我々議員は、市民の皆様の協力を得て過去の災害を教訓として災害の発生原因を洗い出し、防災の強靱化に向けて行政とともに努力を重ねて行かなければなりません。改めて、これらのことを自覚させられる年となりました。

さて、今年には選挙の年でした。4月の統一地方選挙、7月には参議院通常選挙、8月には埼玉県知事選挙、10月には参議院補欠選挙と4回の選挙がありました。統一地方選挙では埼玉県議員選挙とさいたま市議会議員選挙が行われました。私、新藤信夫は大宮区の皆様の大きなご支援を受けて5回目の当選を果たさせていただきました。これからも皆様の厚いご支援とご協力のもと市政の発展に努めて参ります。

また、平成29年7月に就任いたしました、さいたま市議会議長も平成31年4月30日で任期を迎え、約2年間にわたり努めさせていただきました。議長としての職を退任させていただきました。その間、お世話になりました皆様に感謝申し上げます。議長退任のご報告とさせていただきます。



菅官房長官に「防災支援」と「旧借地借家法改正」を要望

## さいたま市立病院「新病院」開設

令和元年12月29日にオープン、  
令和2年1月6日から  
外来診療開始予定



新病院 見沼田んぼからの全景

さいたま市緑区三室に建つ当病院は、自治体病院として60年以上の歴史があります。当初は結核病院として昭和28年に開設し、平成元年に総合病院となってからも増設や修繕を繰り返してきました。老朽化対策や病床の増設、新医療体制の充実をコンセプトとして整備の検討を重ねた結果、建替えを決定しました。平成29年5月から236億円をかけて鹿島・齊藤工業・松永建設JVによって工事が開始され、2年に及ぶ工事もすでに完成し来年1月6日には従来からの全ての診療が開始されます。地上10階(高さ44.85m)、鉄骨・一部鉄筋コンクリート造のこの建物は見沼田んぼを背景として緑の中にそびえるシンボリック存在となっています。病床数は637床、29の診療科が予定されており、最新の医療機器としてがん治療の放射線治療機器である「リニアック」やX線を使った放射線医療機器の「サイバーナイフ」、内視鏡下手術を支援するロボットの「ダビンチ」等を導入し医療の高度化を積極的に進めています。また、地域の基幹病院として各医療機関との連携強化も図られています。



## 相次ぐ台風被害

台風15号ではさいたま市内に9月8日午後から9日未明にかけて大雨、暴風、洪水警報が発令されました。当市ではこれを受けて8日9時に風水害警戒本部を設置し警戒に当たりました。この台風は千葉県で送電鉄塔や電柱をなぎ倒す等、大停電を起こした風台風であったことから当市内でも家屋の屋根の被害(6件)や倒木が多く見られましたが、幸いにして当市が台風の進路の左側に当たっていたため千葉県ほどの被害には至りませんでした。その他の被害等としては道路被害6件、停電4,868件、避難所開設中央区1件(2名)でした。

台風19号は10月12日夜に関東地方を通過、この影響で鳩山町と東松山市で計2人が死亡、東松山市では河川が氾濫し大規模な床上・床下浸水が発生、また川越市でも越辺川等の河川が氾濫して特別養護老人ホームが一時孤立する等の被害が出ました。

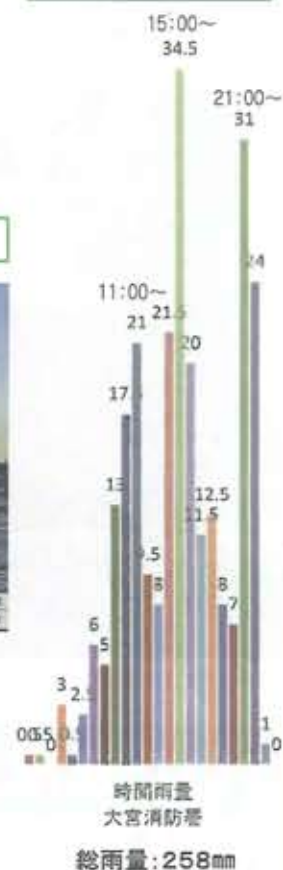
さいたま市内では、12日午前4時頃から大雨、洪水、暴風警報が初令され、午後9時51分には大雨特別警報が発令されてテレビ、ラジオでは気象庁から「命を守る行動をとってください。」との呼びかけが流されました。この中で市では12日午後4時45分に風水害警戒本部を設置、さらに同日午後5時50分には災害対策本部を設置して警戒に当たりました。これらに合わせて、12日の午前10時から199カ所の小中学校等に避難所を開設、13日の午前6時までで8千人を超える方が避難をしていました。今回の避難行動は荒川の堤防が決壊する可能性を前提とした避難勧告が発表されたため、西区から大宮区西部へ、あるいは桜区から中央区や浦和区西部へと区を超えて避難した人も多く、混乱も見られました。また避難所の運営について市から自治会等への要請が無かったことから市職員数人で避難所運営に当たっていたため、人手が足りず混乱につながった要因となつたのではないかと見られます。今回の避難所開設では、公民館が避難所として活用されず福祉避難所の開設がありませんでした。

被害状況(28日までの届け出による)は重症1人、軽症1人、床上浸水871件、床下浸水292件、家屋の一部損壊79件、道路冠水63件、その他倒木が十数件、公共施設の被害としては学校が98件、公園69件、その他の公共施設で68件の被害が発生しました。この台風の特徴は雨台風で荒川の中流域での降雨量が多かったため支流から本川に合流する付近で越水や堤防の決壊が発生しました。さいたま市内でも荒川は中流域の降雨の影響で大幅に水位が上昇し13日の午前2時頃から午前10時頃にかけて氾濫危険水位を超える時間帯もあり、実際に堤防に上がると足下まで水が来ていて何時越水が始まってもおかしくない状況に見えました。

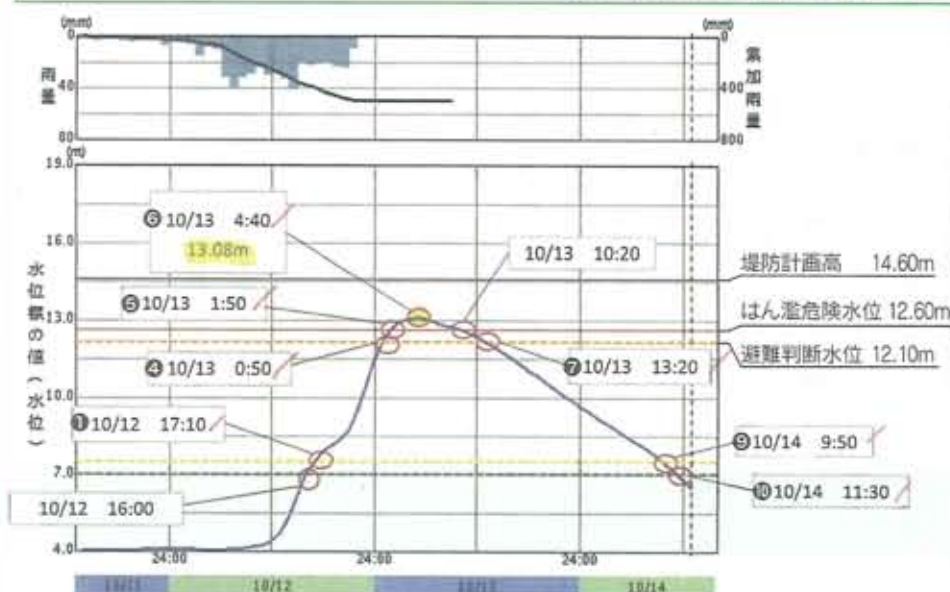
国土交通省(荒川上流工事事務所)では近年頻発する洪水被害に備えて桜区の秋ヶ瀬公園付近では調節池の築造工事が行われ、また、さいたま市等でも堤防高上げ工事が行われていますが完成が急務となっています。

さらに今度の台風であげておかなければならない点が防災無線です。降雨時の音声は雨音にかき消されて屋外にいても聞き取れない。また、音量を上げて放送したことによって、多方向から音が来るため音が混合して放送の内容がわからないなど改良すべき点が明らかとなりました。

大宮区付近の時間雨量  
(単位mm/h 10月12日)



荒川 治水橋観測所観測水位



2019年10月13日6:01

昭和水門	10/12 22:00	閉	②
	10/14 13:50	開	③
さくらそう水門	10/12 23:30	閉	④
	10/14 16:48	開	①

国土交通省  
市町村向け川の防災情報  
Compiled by FRICS

## グアムとの新たな交流始まる

さいたま市立上小小学校では、グアムのメリッソ小学校と10年以上にわたりサッカー交流や関係者の往来、メールの交換などにより交流を続けてきました。東大宮の芝浦工業大学でも同じ関係者の努力によってグアム大学への語学留学が実現するなど、交流が続けられてきました。また、最近では市立大宮国際中等教育学校が開校したことを機に、日本から一番近い英語圏であるグアムを英語習得の場として中長期に訪問しようという機運が高まってきました。さいたま市では公立学校で今年から県内初めて英語教育を中心としたグローバルスタディが始まりました。今回、細田教育長をはじめとした教育委員会のメンバーや学校長、グアム交流の関係者とともに英語交流発展の可能性について視察を行いました。日本から短時間で往けること、旅費が安い、英語の方言が比較的少ない、グアム政府、観光局等から歓迎の言葉があった事など交流について高い評価となりました。



メリッソ小学校での交流会



セントジョーンズスクールでの意見交換

## 令和2年度予算要望

令和元年9月に、さいたま市は令和2年度の予算編成方針を発表しました。来年度は、人口増加が続き132万人を超える予想もあり、オリンピック・パラリンピックの開催を契機に訪問人口も増加することが期待されます。一方で、少子高齢化、公共施設の老朽化等により本市を取り巻く財政状況は非常に厳しく、180億円を超える財政不足が見込まれています。また、住みよいまちランキングでは関東地方で大宮が4位、浦和が8位となっていて、さいたま市の魅力がさらに高まっています。

自民党真政さいたま市議団では、10月17日に市政全般について50項目に渡る予算要望を市長に提出しました。

また、大宮区選出のさいたま市議会議員5名にて、70項目の内容を大宮区の重要課題とすることで合意しました。9月18日に各項目の早期実現に向けて、来年度の予算に盛り込んでいただくよう会田大宮区長に要望書を提出しました。



清水市長に要望書を提出



会田大宮区長に要望書を提出